

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	英語 4
科目基礎情報					
科目番号	0107		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電子機械工学科		対象学年	5	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	BEST PRACTICE FOR THE TOEIC® L&R TEST –Intermediate– (成美堂)				
担当教員	橋爪 仙彦, 鈴木 聡, 栢山 剛, ニコルソン ショーン				
到達目標					
リスニング力及びリーディング力を身につけて、TOEIC L&R TESTにおいて、500点を取得を目指す。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	標準的な語句が使われた簡単な文構造の英文を聞き、その内容を正確に理解することができる。		標準的な語句が使われた簡単な文構造の英文を聞き、その内容をおおむね正確に理解することができる。		標準的な語句が使われた簡単な文構造の英文を聞き、その内容をほとんど理解することが出来ない。
評価項目2	英検 2 級レベルの文法を理解し、それを利用しながら簡単ではあるが、正確な英文を書ける。		英検 2 級レベルの文法を理解し、それを利用しながら簡単ではあるが、おおむね正確な英文を書ける。		英検準 2 級レベルの文法を理解できない。
評価項目3	一部にやや高度な語句や文構造を持つ英文を読み、その内容を正確に理解することができる。		一部にやや高度な語句や文構造を持つ英文を読み、その内容をおおむね正確に理解することができる。		一部にやや高度な語句や文構造を持つ英文を全く読めない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	リスニング力、リーディング力、語彙力を養成し、推奨するTOEIC、実用英検、工業英検などの試験に出現する問題を解けるようになる。高度な会話・文章を理解するために不可欠な英文法の知識も身に付け、複雑な英文を分析し、意味をくみ取れるようになる。				
授業の進め方・方法	授業では、BEST PRACTICE FOR THE TOEIC® L&R TEST –Intermediate–を使用し、1ユニットを2回で終了し、2、3回おきに小テストを実施する。				
注意点	予習・復習する際、知らない単語があれば、積極的に辞書を活用し、調べる。ポートフォリオに含まれる課題・小テストの締め切りを厳守する。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション Unit 7 Health	授業の説明 シラバス、相互理解	
		2週	Unit 7 Health	数量形容詞	
		3週	Unit 8 The Bank & The Post Office	自動詞と他動詞	
		4週	Unit 8 The Bank & The Post Office	自動詞と他動詞	
		5週	Unit 9 New Products	形容詞を作る接尾辞	
		6週	Unit 9 New Products	名詞を作る接尾辞	
		7週	中間試験		
		8週	中間試験返却・解答	誤答を訂正し、正答を理解できる。	
	4thQ	9週	Unit 10 Travel	副詞を作る接尾辞	
		10週	Unit 10 Travel	否定の接頭辞	
		11週	Unit 11 Daily Life	分詞構文	
		12週	Unit 11 Daily Life	分詞構文	
		13週	Unit 12 Job Applications	形容詞の原形、比較級、最上級	
		14週	Unit 12 Job Applications	比較表現	
		15週	期末試験		
		16週	期末試験返却・解答	誤答を訂正し、正答を理解できる。	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	試験	ポートフォリオ	小テスト		合計
総合評価割合	60	40	0	0	100
基礎的能力	60	40	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0